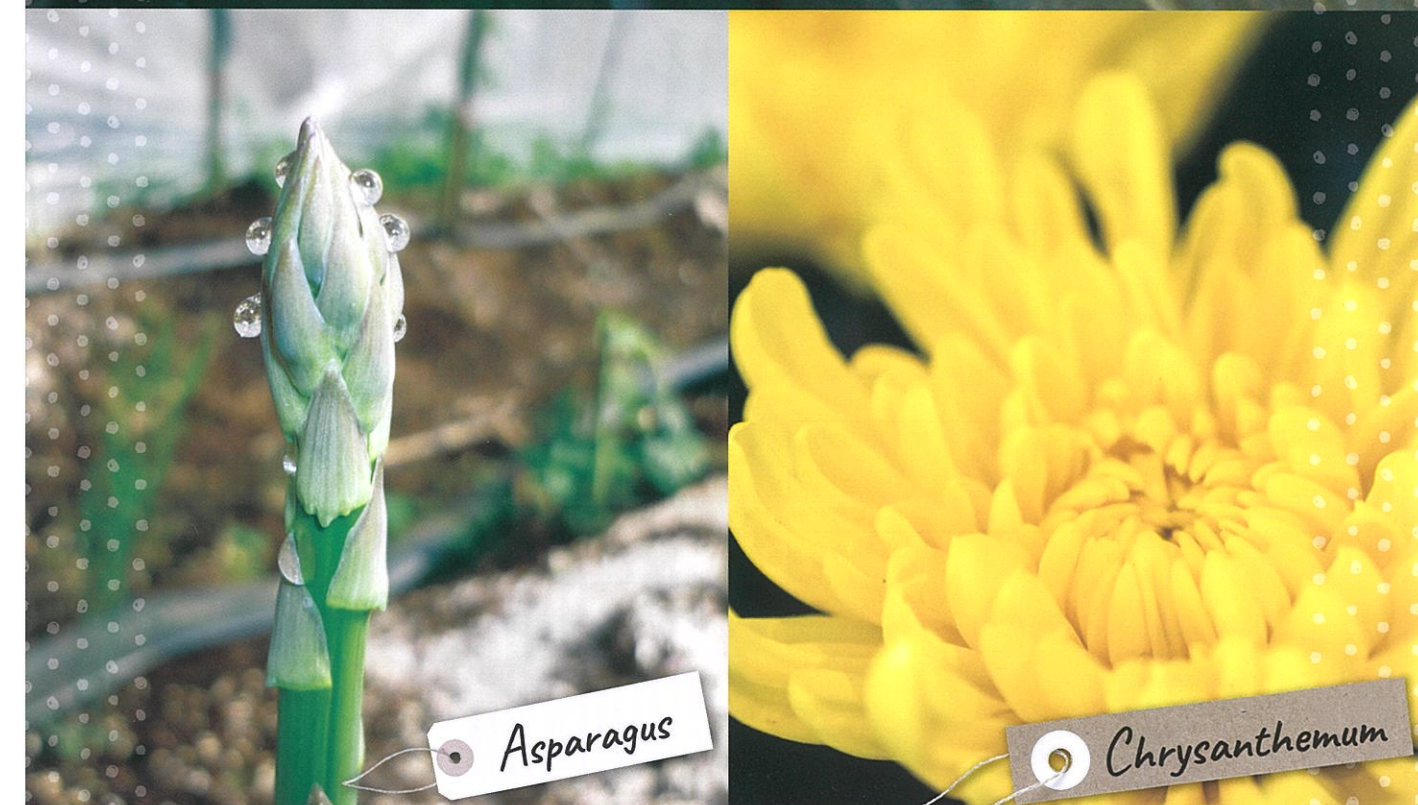




興味のある方は、ぜひ一度ご相談ください!!

- | | |
|---|---------------|
| ■ 柳井市担い手育成総合支援協議会(柳井市経済部農林水産課内) | ☎0820-22-2111 |
| ■ 田布施町担い手育成総合支援協議会(田布施町経済課内) | ☎0820-52-5805 |
| ■ 上関町担い手育成総合支援協議会(上関町産業観光課内) | ☎0820-62-0360 |
| ■ 平生町担い手育成総合支援協議会(平生町産業課内) | ☎0820-56-7117 |
| ■ 光市担い手育成総合支援協議会(光市経済部農林水産課内) | ☎0833-72-1494 |
| ■ JA山口県南すおう統括本部
(JA山口県南すおういちご部会・アスパラガス部会事務局) | ☎0820-22-9787 |
| ■ 柳井農林水産事務所 農業部 産地振興課 | ☎0820-25-3292 |
| ■ 周南農林水産事務所 農業部 産地振興課 | ☎0834-33-6453 |



いちご、アスパラガス、花を栽培する仲間を募集しています！



南すおう地域のいちごについて

温暖な気候で「いちご」栽培に適した県内でも有数な産地です。
JA山口県南すおういちご部会では、意欲ある生産者が協力し、いちごの共同販売を実施しています。



いちご栽培講座「いちご会」

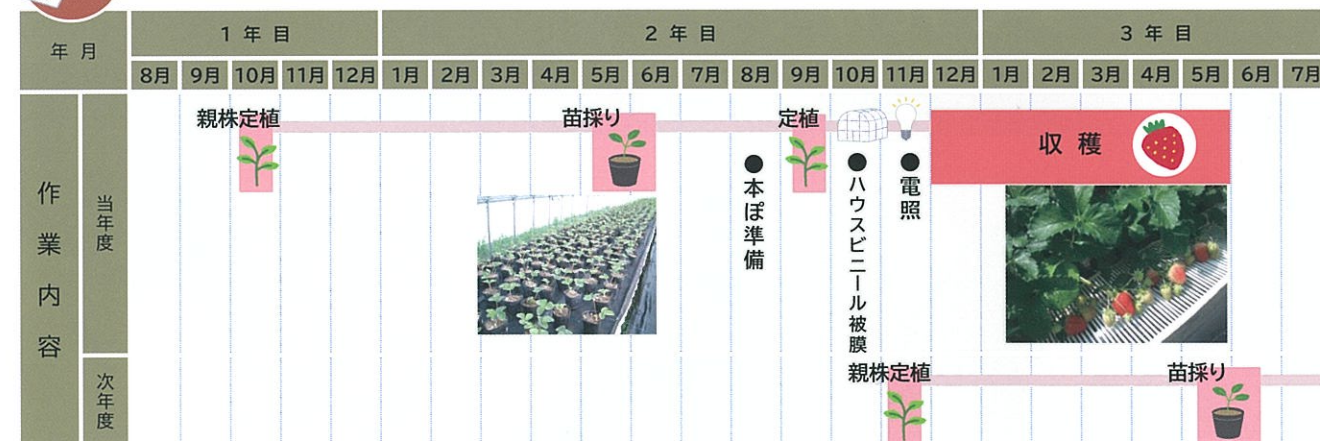
- 栽培地域 柳井市、田布施町、平生町、光市(旧大和地域)
- 栽培戸数 29戸、栽培面積：約2.1ha
- 栽培品種 さちのか、紅ほっぺ、恋みのり ※土耕及び高設栽培
- 出荷時期 12月上旬～5月下旬
- 出荷先 県内市場、地域直売所等
※量販店との相対取引、販促活動、産地見学会等を実施

おすすめのポイント

- 南すおう地域のいちごは市場や消費者の評価が高く、単価が安定しており高収益が見込める推奨品目です。
- 定期的ないちご栽培講座の開催、JA等による巡回指導、県内トップクラスの技術をもった生産者からの栽培サポート体制が整っています。
- 管内の8割以上の生産者が高設栽培に取り組んでおり、作業負担の軽減が図られています。(高設栽培：1m位の台上で栽培する方法。立ったまま作業できるが、設備投資が必要。)



栽培カレンダー

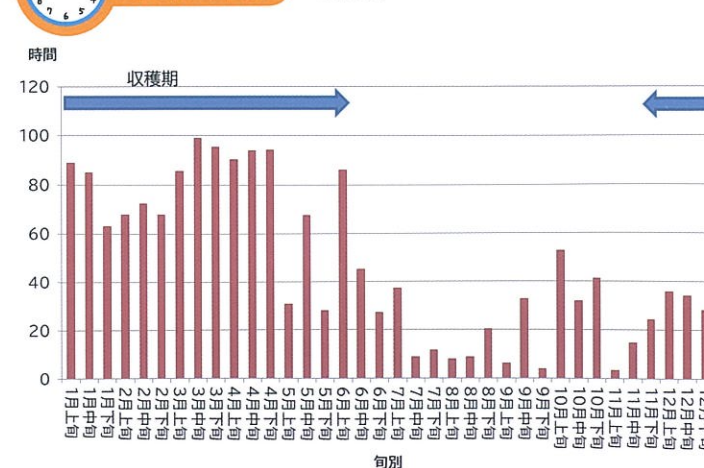


※経営面積16a、高設栽培、家族労働(2人)、補助事業を活用した場合

粗収益		9,400,000円
収量	5,000kg/10a	
販売単価	1,175円/kg	
経費		6,354,000円
種苗費	333,000円	
肥料費	364,000円	
農薬費	305,000円	
諸材料費	724,000円	
動力光熱費	977,000円	
リース料(栽培開始7年目まで)	1,442,000円	
共済保険	132,000円	
出荷経費	1,043,000円	
販売手数料	1,034,000円	
所得		3,046,000円
家族労働時間・時給		2,770時間・1,099円/時間

(栽培4～5年目)

※10aあたり



先輩いちご生産者の声

高野 隆三郎さん
(柳井市 70代)

JA山口県南すおういちご部会・部会長
東京からのJターン
家族で柳井市に移住し、H10就農



Q いちごを始めたきっかけは？

A 農業をしたいと思い、全国で探市中、東京の就農セミナーで山口県ブースを訪問。品目等を検討する中で紹介されたのがきっかけです。

Q どうして南すおう地域を選んだの？

A 相談の中で、柳井のいちごを紹介され、自分の希望とあったので選びました。

Q いちごを始めて良かったことは？

A 時間はかかりましたが、いちごで食べていけるようになり、年金が減ってもあまり心配がありません。自分で自由時間も作れるので、趣味の釣りも楽しめています。規則正しい生活ができています。

Q 一番大変なことは？

A よく観察し、考えること。失敗は成功のもと。諦めずにやり続けること。細かい作業や失敗に減入することもあります。焦らずにやるのがなかなか大変です。

Q これから始めようと思っている方に一言

A 農業は一朝一夕に結果がでません。自分のスタイルができるまで10年のはかかると思います。しばらく赤字でも食べていける資金の蓄えは必要です。辛いだけだと続かないので、趣味等と上手く両立させるとよいと思います。

原 英樹さん
(柳井市 40代)

東京・福岡からのJターン
柳井市の生産者のもとで1年勉強した後、
ほ場の一部を引き継ぐ H25就農



Q いちごを始めたきっかけは？

A ファームステイの経験等から農業に興味を持ちました。経済的な面や妻の同意もあり、いちごを選択しました。

Q どうして南すおう地域を選んだの？

A 両親が引っ越してきた地域だったことがきっかけです。また、いちごが南すおう地域の特産品であったことです。

Q いちごを始めて良かったことは？

A 自分の作ったいちごをおいしいと喜んでもらえること。子供の成長を身近に感じられる時間を長く

とれること。満員電車や人ごみ等のストレスがほとんどなくなったことです。

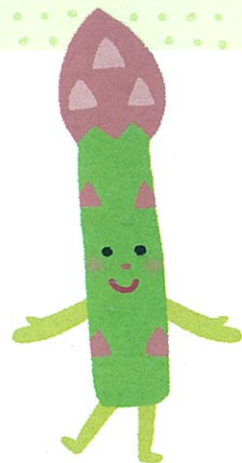
Q 一番大変なことは？

A まとまった休みが取れないので、旅行に行けません。作業計画等を改善したいと思います。

Q これから始めようと思っている方に一言

A 自分や家族の本当の価値観を再確認し、それに合っているやり方を探って一歩ずつ進むとよいと思います。





南すおう地域のアスパラガスについて

「アスパラガス」は比較的安定して高収益が見込めるため、地域の推奨品目の一つです。
JA山口県南すおうアスパラガス部会は、化学肥料を使用せず、化学合成農薬をできるだけ減らしており、「エコやまぐち農産物認証(エコ50)」を取得しています。
意欲ある生産者が協力し、共同販売を実施しています。

- 栽培地域 柳井市、田布施町、上関町、平生町、光市(旧大和地域)
- 栽培戸数 11戸(内2戸は農事組合法人)、栽培面積:約1.5ha
- 栽培品種 ウエルカム、スーパーウエルカム
- 出荷時期 2月下旬～10月下旬
- 出荷先 県内市場、地域直売所等 ※量販店との相対取引、販促活動、産地見学会等を実施

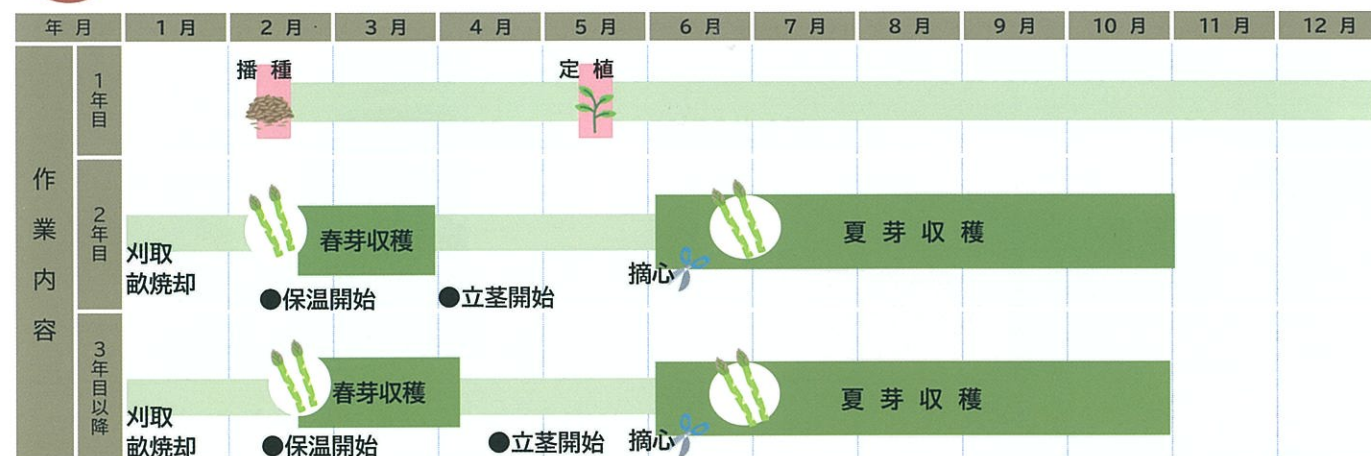


おすすめのポイント

- JAの部会があり、栽培研修会やほ場巡回等により栽培をサポートします。
- 排水対策を行えば、転作田で栽培できます。
- 収穫後は共同選果場で出荷調整を行います。
- 長期取り栽培で、2月下旬から10月下旬まで収穫できます。(収穫は植え付け2年目から開始します。)
- 栽培管理を適切に行えば、一度植えた株は10年以上収穫が可能です。



1 2 栽培カレンダー



経営収支の例

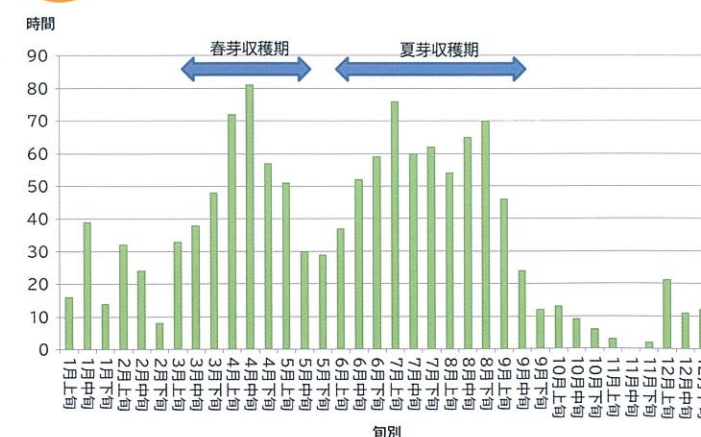
※経営面積20a、家族労働(2人)、補助事業を活用した場合

粗収益	5,000,000円
収量	2,500kg/10a
販売単価	1,000円/kg
経費	3,480,000円
種苗費	19,000円
育成費	28,000円
肥料費	311,000円
農薬費	36,000円
諸材料費	356,000円
動力光熱費	60,000円
リース料(栽培開始後2～7年目まで)	804,000円
共済保険	154,000円
出荷経費	1,162,000円
販売手数料	550,000円
所得	1,520,000円
家族労働時間・時給	2,526時間・601円/時間

※リース料7年償還1年据え置き(栽培4～5年目)

作業時間

※10aあたり



先輩アスパラガス生産者の声



大下 貢さん (平生町 70代)

JA山口県南すおうアスパラガス部会・部会長
平成13年部会発足当時から栽培しており、
地域の中でもベテランの農家

Q アスパラガスを始めたきっかけは?

A アスパラガスを南すおう地域の特産品に位置づけて、売出したいと思って始めました。

Q 南すおう地域で栽培してみて感想をお願いします

A JAや行政の協力があり、容易にアスパラガスの栽培を始められました。

Q アスパラガスを始めて良かったことは?

A アスパラガスは、奥が深い作物なので、毎年改善点を見つけ、苦労しながら目標を達成することで、生き甲斐を感じられることです。

Q 一番大変なことは?

A 施設での栽培なので、収穫時期に来襲する台風が心配です。ハウスが飛ばされないように、しっかりバンドを締め直したりしなくてはなりません。

Q これから始めようと思っている方に一言

A 農作業には常にパートナーが必要です。一人では、労力的にも肉体的にも限界があります。協力者がいらっしゃる方にお勧めです。

田熊 享子さん (田布施町 40代)

Uターン、新規栽培者
柳井市の生産者のもとで1年勉強した後、
自宅ほ場にハウスを建設 H27就農



Q アスパラガスを選んだきっかけは?

A JAの共同販売があり、安心して出荷できます。作物が軽量なので、作業性を考えて決めました。

Q 南すおう地域で栽培してみて感想をお願いします

A 天候が温暖で栽培しやすく、出荷先も近いので便利です。

Q アスパラガスを始めて良かったことは?

A 改植しなくても、毎年収穫できることが良いと思います。

Q 一番大変なことは?

A 暑い時期(7,8月)に収穫のピークが来るので体力を消耗します。

Q これから始めようと思っている方に一言

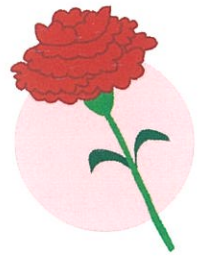
A JAや農林水産事務所の栽培指導や巡回指導が充実しており、相談が気軽に出来ます。先輩農家さんからもアドバイスをいただけるので、勉強しながらアスパラガスを一緒に作りましょう!!



南すおう地域の花について

南すおう地域は瀬戸内特有の温暖な気候であり、山口県内でも温暖多照な気象条件であることから、花の栽培に適した地域です。また、やまぐちフラワーランドや、花き振興センターなどの施設も充実しており、栽培をはじめやすい環境が整っています。

- 栽培地域 柳井市、平生町、田布施町、光市(旧大和地域)
- 栽培品種 キク、カーネーション、バラ、鉢物、ユリ、花壇苗等
- 出荷先 県内外市場、地域直売所等
※量販店との相対取引、販促活動、産地見学会等を実施

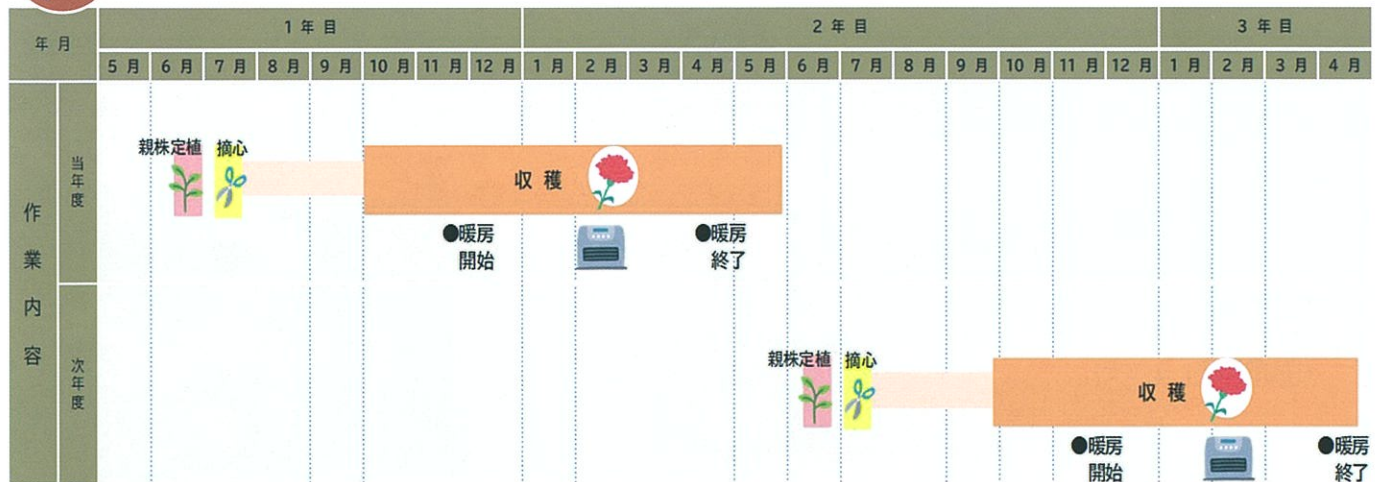


カーネーションおすすめのポイント

- 設備投資に資金がかかりますが、安定的な労働時間、高収益が期待できます。
- 気象変動の影響を受けにくいです。
- 近隣に全国を代表する生産者がおられ、栽培をサポートします。
- 出荷は、JAを通して販売できます。



1 2 栽培カレンダー



経営収支の例

※経営面積30a、家族労力(3人)、繁忙期のみ雇用の場合

粗収益	20,235,000円
収量	142,000本/10a
販売単価	47.5円/本
経費	14,877,000円
種苗費	3,326,000円
肥料費	430,000円
農薬費	500,000円
動力光熱費	2,274,000円
諸材料費	1,007,000円
修繕費	540,000円
減価償却費	2,214,000円
出荷経費	2,124,000円
販売手数料	1,922,000円
雇用費	540,000円
所得	5,358,000円
家族労働時間・時給	5,760時間・930円/時間

(栽培4~5年目)

作業時間

※10aあたり

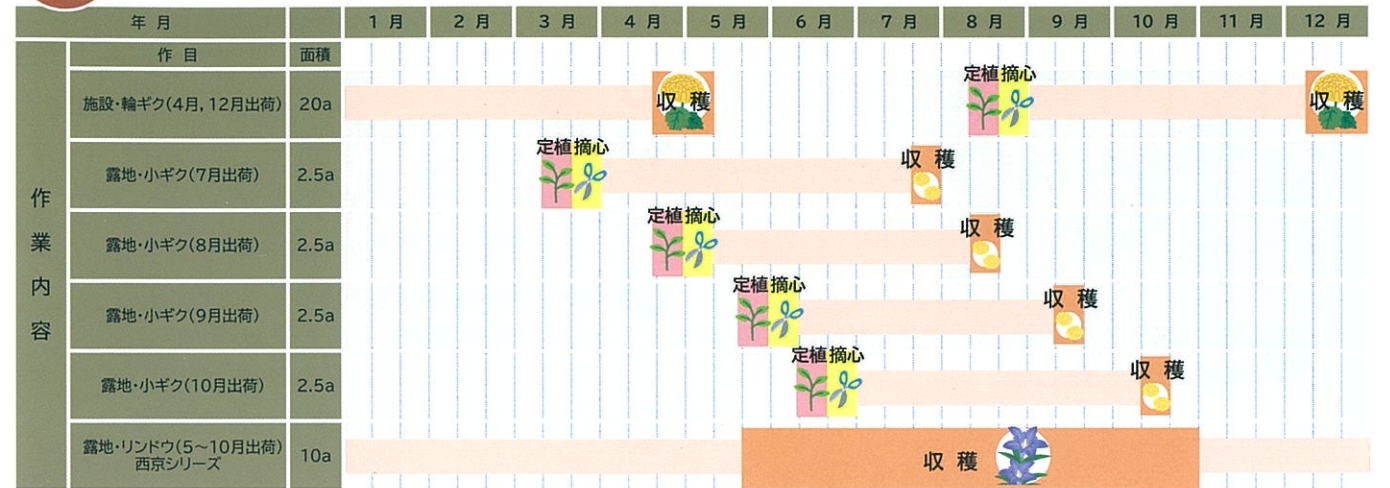


施設輪ギク+露地花き栽培 おすすめのポイント

- 比較的に低投資で経営に取組むことができ、高収益が期待できます。
- 施設と露地栽培の組合せにより、年間を通して計画的な作業が可能です。
- キク部会があり巡回等により栽培をサポートします。
- 出荷は、JAを通して販売できます。



1 2 栽培カレンダー



経営収支の例

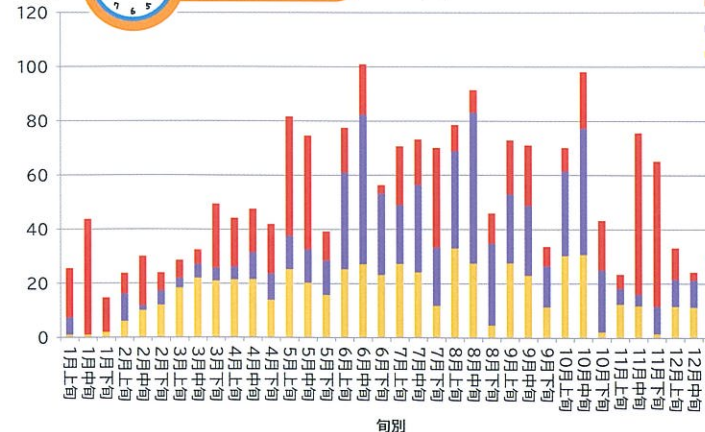
※経営面積 輪ギク20a、露地小ギク10a、リンドウ10a、家族労力(2人)、繁忙期のみ雇用の場合

品目	輪ギク(20a 2作/年)	小ギク(10a)	リンドウ(10a)	合計
粗収益	8,178,000円	1,638,000円	1,265,000円	11,081,000円
収量	70,500本/10a	42,000本/10a	23,000本/10a	
販売単価	58円/本	39円/本	55円/本	
経費	4,309,000円	1,086,000円	685,000円	6,080,000円
種苗費	171,000円	54,000円	87,000円	312,000円
肥料費	210,000円	54,000円	22,000円	286,000円
農薬費	456,000円	102,000円	55,000円	613,000円
動力光熱費	715,000円	36,000円	22,000円	773,000円
諸材料費	380,000円	62,000円	96,000円	538,000円
修繕費	153,000円	77,000円	31,000円	261,000円
減価償却費	811,000円	405,000円	90,000円	1,306,000円
共済掛金	125,000円	5,000円	0円	130,000円
出荷経費	348,000円	103,000円	105,000円	556,000円
販売手数料	940,000円	188,000円	177,000円	1,305,000円
所得	3,869,000円	552,000円	580,000円	5,001,000円
家族労働時間・時給				2,600時間・1,926円/時間

(栽培4~5年目)

作業時間

※10aあたり





先輩花生産者の声

星井 榮仁さん
(柳井市 70代)

山口県花卉園芸推進協議会会長
日本花き生産協会副会長
地域の中でもベテランの農家



Q 南すおう地域でカーネーションを始めたきっかけは？

A 南すおう地域は日照量も多く、栽培条件が良かったからです。

Q 花農家になって良かったことは？

A 高度経済成長期に花産業は躍進し、急成長を実感することができました。

Q 一番大変なことは？

A 自然災害に備えた対策。

Q 就農当初、どのようにして技術を習得したのですか？

A アメリカと広島、福岡で4年間研修を重ねました。

Q これから始めようと思っている方に一言

A 就農前の十分な研修の積み重ねが重要です。

金廣 真治さん
(柳井市 40代)

柳井花卉生産組合監事
岩国市からの1ターン
H8就農



Q 南すおう地域でキクを始めたきっかけは？

A 多くの先輩農家から助言を受けることができたからです。

Q 花農家になって良かったことは？

A 農業を生業をしたいという願いが実現しました。

Q 一番大変なことは？

A 台風によるハウス被害。

Q 就農当初、どのようにして技術を習得したのですか？

A 農大と福岡で3年間研修を重ねました。

Q これから始めようと思っている方に一言

A 柔軟性を持って営農に取り組むことが大切です。



栽培相談から栽培まで JA部会や関係機関が

サポート します!!



その1

栽培開始するまでのサポート充実

- 就農希望者を対象とした産地見学会の実施。
- 短期間の作業体験も実施。
- 現地農家等での長期研修も可能。
- 就農に向け、営農計画の作成、適正な農地確保等も支援。



その2

いちご、アスパラガスはJA部会活動も盛ん! 安心して栽培開始できます

- 通常の講習会、巡回以外にも経験の浅い生産者を対象とした栽培講座を実施。ちょっとした疑問も先輩生産者が親切に教えてくれます。もちろんほ場巡回での確なアドバイスも。

作業のコツも一緒に実践!



その3

新品種や環境制御技術等の新技術の検討、適切な栽培管理を指導機関もアドバイス!

仲間と一緒に収量、品質向上を目指せます



農業を始める前の心がまえ



1 始める動機・目的が明確である

就農後の経営や生活等、具体的なイメージはありますか？どうしていちご・アスパラガス・花栽培を始めたいか自分なりによく考えましょう。

2 家族や周囲の理解を得ている

一人ではできない作業もあります。いざというとき頼れる人はいますか？

3 当面の資金・生活費を確保している

始めるには初期投資がかかります。最初の収入を得るまでも時間がかかります。当面の生活費は準備しておきましょう。

4 学ぶことや自ら計画を立てて活動することが苦にならない

栽培技術を得るには時間がかかります。作業適期を逃さないためには、事前によく計画をたてて作業を進める必要があります。

5 細々とした作業が苦にならない

パック詰めや株の管理等、地味で単調な作業を続けることも多いです。飽きずにできますか？

6 人とのかかわりが苦にならない

農業では地域・地元の「理解・協力」を得ることは必須です。他者とのコミュニケーションは避けられませんが大丈夫ですか？

就農の流れ(目安)

※具体的なスケジュールや研修内容等については、個別相談の上決定します。



STEP
01

就農相談・産地見学

- 就農相談窓口へ相談(随時受付)
- 生産の現場を見学(日程要相談)

Advice

情報収集は幅広く。支援機関や地域の農家等の話をいろいろ聞いて、まずはイメージを持ってください。

STEP
02

短期研修(栽培体験)・適性などの確認

- 農家での短期研修で適正等を確認(1週間程度まで、時期や日程は要相談)

Advice

実際に作業をしてみて、自分に合いそうか等、確認してみましょう。

STEP
03

面談・研修先の決定・就農計画の作成

- 関係機関と協議し、就農の可否や就農場所、研修先、経営内容等を検討
- 就農に向けた研修受講等の具体的な計画を作成

Advice

自分の就農に必要なものを明確にし、自らがよく考えて就農計画を作成しましょう。※時期や条件が合えば、中古の設備紹介可

STEP
04

長期研修(実務研修、原則2年)

- 指導農家の元で経営開始に必要な技術を習得
1年目…指導を受けながらの実地栽培
栽培や病害虫の講習受講 等
2年目…模擬経営研修、就農準備 等

Advice

最初はわからないことだらけなのは当たり前。一人で悩まず、質問等は恥ずかしがらずにしましょう。※栽培技術の習得だけでなく、地域活動にも積極的に参加するとよいですよ！

STEP
05

就農

- 就農計画の実践・経営改善

Advice

まずは、5年後の経営安定が目標!! 周囲の支援等を受けながら、がんばりましょう。

市町紹介コーナー

南すおう地域は、山口県の南東部に位置し、瀬戸内海に面した温暖多照な地域です。



光市(旧大和地域)

柳井市



フラワーランド
花き振興センター

JA 山口県
南すおう統括本部

柳井市役所

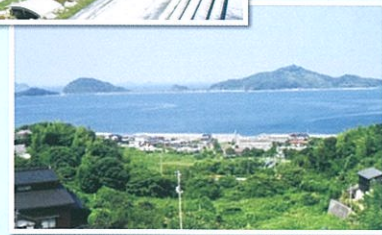
柳井農林水産事務所

田布施町役場

平生町役場

田布施町

平生町



上関町役場

上関町

周防大島

祝島

